

片岡プロと初のスポンサー契約

ゴルフ場芝刈り機を手掛ける共栄社(本社豊川市美幸町1の26、林秀訓社長、電話0533・84・1221)は、プロゴルファーの片岡尚之選手(23)とスポンサー契約で提携した。同社がプロゴルファーとスポンサー契約を結ぶのは初めて。片岡プロは6日、共栄社の商品ブランド「BARONESS」のワッペンをポロシャツ右肩後ろに初めて入れ、紫雲ゴルフ倶楽部(新潟県新発田市)で開催される「サトウ食品インビテーション チャリティGOLFペアマッチ」に参加する。

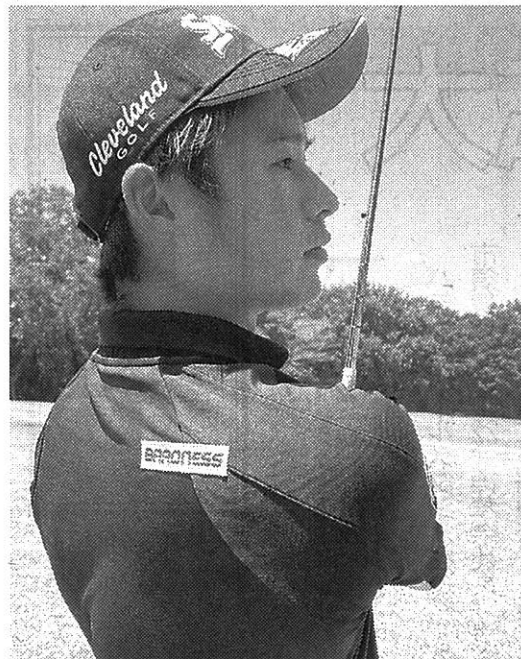
(三遠・立松鉄洋)

ゴルフ場芝刈り機の 共栄社

共栄社はゴルフ場芝刈り機の大手。同社推計で世界シェア4%を誇り、最近では芝刈り機の無人化を加速している。片岡プロの父親が同社社員だった縁で、今回のスポンサー契約に結び付いた。片岡プロは北海道出身。父親の影響で小学生



片岡尚之選手



ポロシャツ右肩後ろ部分に「BARONESS」のワッペンが入る

からゴルフを始めた。2014年に札幌光星高校2年生で北海道アマを制した。2019年、東北福祉大学

ポロシャツ右肩後ろにブランドロゴ

4年生時にプロ宣言。21年5月「JAPANESE LAYERS CHAMPIONSHIP by サトウ食品」で初優勝した期待の星だ。

片岡プロは今後、白地に赤の文字で「BARONESS」と入ったワッペンをポロシャツの右肩後ろに入れて試合に参加する。ワッペンの大きさは縦2センチ、横8センチ。比較的、露出が高い場所となる。

片岡プロは「父親が長くお世話になった共栄社にご支援をいただくことになり大変光栄です。『BARONESS』の(芝を刈る)刃物のように切れ味鋭いショットを磨き、皆さまに愛されるプロゴルファーを目指します」とコメント。共栄社は「皆さんから応援されるような模範的なプロを目指す姿を応援していきたい」としている。